

－はるな生協の現況－ （2018年 7月31日現在）

組合員数	23,160人
出資総額	434,125,500円
一人平均出資額	18,745円

組合員のみな様へ。氏名、住所変更をされた方は、組合員活動部までご連絡ください。

電話 027(323)2762

緑十字

ISO9001 認証取得

はるな生活協同組合

高崎市上中居町1461-1

電話 027 (388) 0011

（毎月10日発行） 1部10円

発行人 鈴木 隆

8月号

高齢者住宅 虹の家

よろず相談引き受け

2年半の実績

地域の声を活かして

「高齢者住宅虹の家」

は、サービス付き高齢者向け住宅、デイサービスの運営とヘルパーステーション・レインボー（在宅を中心とした訪問介護）を運営しています。開設してから2年半で、地域での認知度も上がりました。

最近では、入居相談とは別に、地域の方からの「独り暮らしで不安」「入院や老健入所しているが出なければならぬ」家

では見られない状況などの相談を受ける機会が多くなりました。

医療、介護、歯科と連携ができる強み、また医療生協ならではの、組合員の協力、地域交流室を活用したことも地域に開けた要因だと考えています。

これからも生協組合員や地域の人たちが気軽に相談できる場所として、利用者の満足、家族の満足を考え、地域の声を活かして運営します。

（施設長）



新聞ボールリレーを楽しむ利用者のみなさん

人が行き交う住宅へ

住宅では、デイサービスやヘルパーを通じて、自分らしく過ごして頂けることを実践しています。まだ利用は先と思っている方、家族の皆さま、1度見学をしてみませんか。特別なことではなく、生活していく延長線上に今ある施設や制度を知っていただくことは自分も家族も安心につながります。気軽に問い合わせして下さい。

虹の家には、「地域交流センター」があります。地域の方が気軽に相談や集まれる場所として利用することが出来ます。最近では、習字教室、介護カフェ、子ども食堂、認知症サポーター講座を行いました。定期的に行われる行事もあります。どなたでも参加できるので、ぜひお声掛けください。

名前の通り地域の皆さんが交流できる場所、住宅に入居している方も地域の一員として活動できる場所です。

夏のイベントにボランティアを募集しています。9月8日（土）15時より、毎年恒例の流しそいうめんを玄関前で行いま

す。地域の皆さんもぜひお立ち寄り下さい。

（副施設長・住宅責任者）

明るく！楽しく！元気に

デイサービス虹の家は、高齢者住宅虹の家に入居の方が利用しています。

脳トレ、機能訓練、入浴に加え、自分のできることを1つでも増やしていけるように、生活リハビリを重視しています。

中でも楽しみの1つが畑作業です。みんなで植えたジャガイモを収穫しおいしく頂きました。自宅で畑を作っていた方には本当に自慢の楽しい時間です。同時に植えたキュウリやトマトもぐんぐん大きくなっています。

レクリエーションも充実しています。職員が提案する創作ゲームも日替わりで、毎日盛り上がり笑い声が絶えません。そして、ぜひ紹介したいのが壁面製作です。毎月季節に合わせた飾り付けを作り、デイの中を明るく雰囲気になっています。

職員もエンターティナーが多く、利用者様を楽しませることに日々喜

びを感じています！
（デイサービス虹の家 管理者）

笑って泣いて家族のように

ヘルパー・ステーション・レインボーは、職員2名、登録ヘルパー19名、年中無休で訪問をしています。

身体介護（排泄介助、移動介助、入浴介助等）、家事援助（掃除、調理、買い物等）を中心にサービスを行っています。

食事作りは、ご自宅にある食材を使い、食べやすい大きさ、食感、減塩食など工夫しながら限られた時間内で、平均3品の調理をしています。

最近では、入浴介助も

はるな生活協同組合



多くなり、ヘルパーも汗をかきながら、全身状態をよく観察し、転倒しないよう安全に配慮し、安心して入浴できるよう介助しています。

私たちは、一緒に笑ったり、悩みを聞いたり、辛い時はともに涙を流したり、利用者さんとの信頼関係を一番大切に支援をしています。

これからも、関わるみなさんが自分らしく暮らし続けられるように支援していきます。

（レインボー管理者）



じゃがいもの収穫＝虹の家南側の畑

西日本豪雨災害支援募金のお願い

7月5日から8日にかけて、西日本を中心に記録的大雨による被害が発生し、河川の氾濫や土砂崩れで200人を超える犠牲者と床上浸水、住宅が流されました。さらには、この猛暑で避難所生活を余儀なくされている方も多くいらっしゃいます。

はるな生協では、医療生協（民医連）として被災地に寄り添い、支援していくこととし募金を呼びかけることとしました。下記事業所の窓口に募金箱が設置してあります。皆様のご理解とご協力をお願い致します。集まった募金は、医療福祉生協連を通じて被災地にお送り致します。

募金箱設置場所：高崎中央病院・
歯科診療所・通町診療所

お問い合わせ 組合員活動部
（電話 027-323-2762）野村まで



群馬の森を歩くと様々なものに会える。青銀色に輝く羽黒とんぼ、風に揺れる大小の木漏れ日、蟬時雨とミンゼミの合唱。どれもみな、ずっと人々の心を慰めてきたに違いない。▼戦時中、群馬の森一帯は陸軍の火薬工場で、約4000もの人が働いていた。爆発などの事故があり、命を落とした人も大勢いたと聞いている。また、そこで作られた火薬はいつたいどれだけの命を奪ったのだろう。ここは悲しく重い歴史の地なのだ。▼群馬の森で1番胸にしみたのは風の音だ。ザザザ。目には見えない空気の流れがどうやってこんな音を作るのかわかる。1枚の葉に息を吹きかけてみた。かすかな音がする。2枚3枚と増やすといくらか音が大きく感じられる。ああそうか、1枚1枚の葉のささやきが生きていて、森全体でこんなに大きな音になるのだ。事の真偽はわからないが私にはそう思えた。▼「放射能怖いね、原発嫌だね。」「西郷どん、面白いけど戦いシーンは嫌、どうして戦争なんかするんだらう。」「貧富の差が大きすぎるよ。」町で耳を澄ますとあちこちでささやきが聞こえる。小さなささやきが集まり、国を揺るがすような大きな声となるのは遠くはないと信じていた。（ゆ）



10回目となるうたごえ
喫茶が7月4日、通町診

療所で開催され、当日は
暑い日差しの中44人が参



加された方も多数
おられ、暑さに負
けず楽しく、2時
間元気に歌いまし

た。
今回、初めて参
加された方も多数
おられ、暑さに負
けず楽しく、2時
間元気に歌いまし

私の意思表示ノート
（エンディングノート）
の活用のためにというこ
とで、医療では佐藤看護
部長、介護ではほえみ
の杜横井施設長からお話
を伺いました。
そのときのためにどう
したら良いのか？ 医
療、介護の場面で自分の
思っていたこととの違い
があること。事前に知る
こと、話し合うことの大切
さを学びました。
そして、家族とのコ
ミュニケーションのきつ



猛暑となった7月23
日、組合員ふれ合い会館
ではるな元気塾が開催さ
れました。講師も含み24
人の参加がありました。
私の意思表示ノート
（エンディングノート）
の活用のためにというこ
とで、医療では佐藤看護
部長、介護ではほえみ
の杜横井施設長からお話
を伺いました。
そのときのためにどう
したら良いのか？ 医
療、介護の場面で自分の
思っていたこととの違い
があること。事前に知る
こと、話し合うことの大切
さを学びました。
そして、家族とのコ
ミュニケーションのきつ

自分らしくあるために

病院利用委員会・病院倫理委員会

夏
の平和運動の祭典、
国民平和大行進のメイ
ンコース（高崎市役所、前
橋市役所）が、7月13日
に行われ、総勢145人
が高崎市役所を出発しま
した。県内の通し行進者
は5人がエントリ、お
ひさま飯塚保育園の園児
36人が今年も参加、はる
な生協からも36人（職員
21人と組合員15人）が参



初めて参加した職員も元気よく行進

平和の願い 広島へ

国民平和大行進



猛暑の中、行進に参加した皆さん

加しました。
参加した職員の感想で
す。
途中沿道から、「頑張っ
てくださいい」、「ご苦勞様
です」と声を掛けられ、
しっかりと行進し、核兵器
廃絶や平和を伝えていか
なくてはいけないと感じ
ました。又、一緒に行進
している年配の方から、
「頑張って歩きましょう」
と声を掛けられ
皆頑張っている
のだから最後ま
で歩かなくては
と強く思いまし
た。暑くて途中、
なぜ行進してい
るのか忘れてし
まうことがあつ
たが、平和の大
切さ、平和への
願いを伝え、現
在平和であるこ
との有難さを身
に染みて感じま
した。

ボランティア部会
は、7月9日にボラン
ティア交流を行い、「足
浴」の学習と実践を学び
ました。
介護職員も交流会に参
加し、「やってみたらう機
会は普段ないので、利用
者さんがどのように感じ
ているのか勉強になつ
た。」「こんなにも気持ち
良いものなのだと初めて
実感した。」といった声
が出ました。
この夏は、例年以上の



ボランティア部会
は、7月9日にボラン
ティア交流を行い、「足
浴」の学習と実践を学び
ました。
介護職員も交流会に参
加し、「やってみたらう機
会は普段ないので、利用
者さんがどのように感じ
ているのか勉強になつ
た。」「こんなにも気持ち
良いものなのだと初めて
実感した。」といった声
が出ました。
この夏は、例年以上の

酷暑で冷房にあたること
が多い毎日ですが、体が
冷えると足も浮腫みやす
くなります。

血行改善の為に足浴
は効果的ですので、ご自
宅で実践してみたいか
がでしょうか。
今回のボランティア交
流会は10月に開催する予
定です。

気持ちいい足浴体験

ボランティア交流会



第66期理事会体制

理事長

鈴木 隆（病院長）（新任）

専務理事

関沼 光好

常任理事

根岸 尚代（第2選任区、中居第1支部）

大野 清（第1選任区、南八幡支部）

小笠原真明（第2選任区、倉賀野支部）

山田 幸弘（第2選任区、江木支部）

松原 和夫（全体区、総務部長）

長谷川 彰（全体区、介護事業部長）

酒井 潤（全体区、病院事務長）

理事

第1選任区

飯野 純一（第5支部）

佐藤 満幸（長野支部）（新任）

佐藤 秀子（安中支部）（新任）

鈴木 明夫（六郷支部）

田中富美子（第6支部）

永山 昌宏（第2支部）

吉田寿美子（群馬町支部）

第2選任区

青木 健（塚沢支部）

生方みさ代（高南支部）（新任）

兼谷 清（藤岡支部）

木村よし枝（中居第2支部）

黒沢かほる（吉井町支部）

佐藤 恒夫（矢中支部）

全体区

丸山 一世（第2支部）（新任）

小林 正則（医局長）（新任）

佐藤久美子（看護部長）

平 洋（通町診療所所長）

間々田勝則（はるな生協歯科診療所所長）

監事

岸 竹人

関 宏

平井 敏久

清水 克好（新任）

第19回ふれあいまつり

10月21日（日）10：00～12：30 雨天決行
場所：通町診療所

第24回健康まつり

10月28日（日）10：00～13：00 雨天決行
場所：高崎中央病院 第5駐車場
模擬店出店募集 組合員活動部・野村027-323-2762